

中国クラウド会計ソフトサービス

中国に進出している日本企業が、会計情報のブラックボックス化により多くの課題を抱えています。クラウド会計ソフト「B-MACS」を活用することで、低コストで日本から現地のタイムリーな会計データをチェックすることができ、言語の問題、ローカルスタッフとのやり取りでの課題を解決することができるようになります。

現地の体制への課題

- 海外現地法人に日本人を送りこむ余裕がない
- 優秀なローカル人材の確保、定着化が難しい

ローカルスタッフとのコミュニケーションの課題

- ローカルスタッフと日本人責任者とのやり取りがスムーズにいかない
- ローカルスタッフを牽制する仕組みがない

現地会計処理、会計情報の課題

- 現地法人の会計情報が中国語でローカルスタッフの説明を信用するしかない
- 中国現地の会計基準がわからない
- 集計処理した会計情報しか見えないため、詳細な情報がわからない

日本本社と現地間の課題

- 日本本社の指示や要求に対して現地法人が対応できない
- 日本本社からは現地法人の詳細な経営情報が見えない

中国法人の会計情報をタイムリーに把握でき、日本本社から牽制する仕組みが必要

■クラウド会計ソフト「B-MACS」のメリット

「B-MACS」は、中国に進出している日本企業の中国法人が、利用している現地会計システムの記帳データをクラウドへアップロードするだけで、日本本社にて人民元ベースでの中国法人の会計情報をいつでも・簡単・正確に把握できるようになります。

現地法人の仕分明細まですべてが見える

現地法人の記帳データを「B-MACS」に取り込むことで、日本の試算表を見る感覚で会計データをチェックできる。(日本語変換・組換)

クラウドを活用することで簡単に低コストで導入可能

初期費用20万円、月額2万円でタイムリーに現地法人の会計データをチェックできる仕組みが低コストで導入することができる。

中国専門家によって会計データへのアドバイスが可能 ※オプション

中国会計に詳しい専門家が、会計データに関する相談に対して的確なアドバイスを受けることができる。

特典

このチラシを見てお申し込みいただいた方は、サービス開始月から3か月間クラウド会計ソフトの月額使用料を**半額**にてご利用いただけます。※初期費用は発生します。

■ サービスメニュー

クラウド会計ソフト「B-MACS」サービスと費用の構成

● 基本サービス

- ・ 初期導入費(初回のみ)
- ・ 月額使用料

● オプションサービス

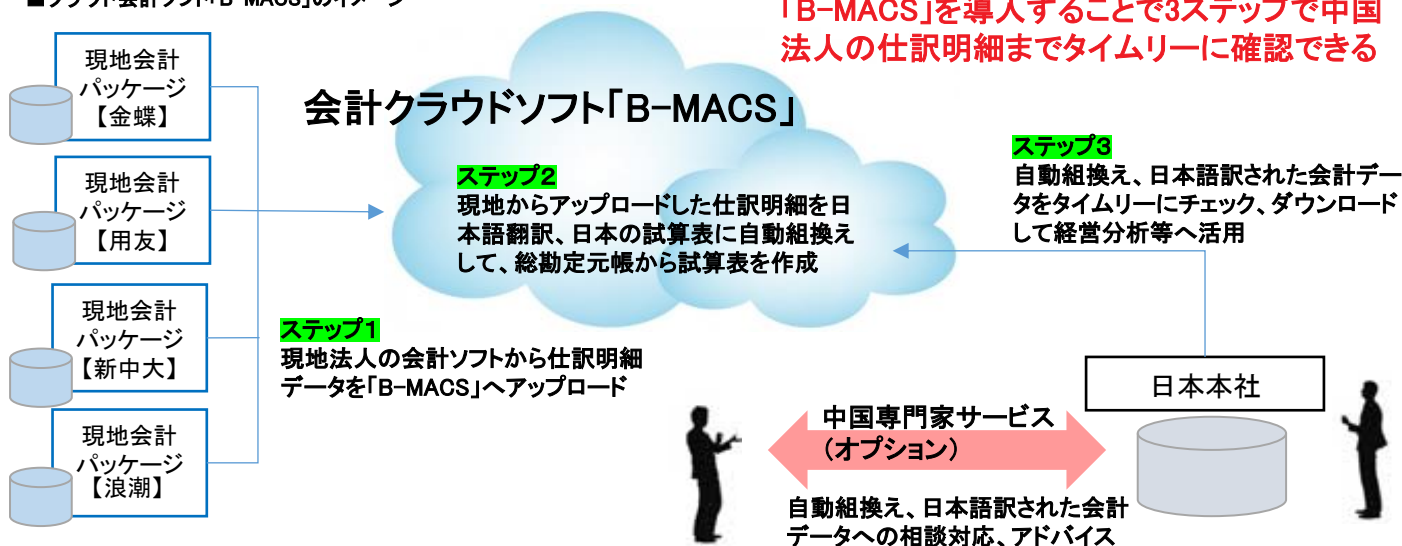
① 中国専門家サポートサービス

- ・ 時間当たり利用料(初期導入費なし)

② 経営分析レポート

- ・ 発行1回あたりの利用料

■ クラウド会計ソフト「B-MACS」のイメージ



B-MACSのサポート対応

B-MACSのシステムに関する相談については、メール、電話にて受け付けます。また、画面説明、使用マニュアル等については、別途お渡ししてご説明いたします。

製品・サービスのお問い合わせ先



マイツグループ
〒東京都千代田区紀尾井町4番1号 ニューオータニガーデンコート28階 担当者 篠原 坂本
TEL:03-6261-5323 Mobile:080-9303-8667
<http://www.myts.co.jp/>
Email:yshinoha@myts.co.jp

B-MACSについて

B-MACSはマイツグループが出資している株式会社フューチャーワークスが開発したクラウド会計ソフト「Bribge Note」を一部改良した会計ソフトになります。「Bribge Note」は2015年に販売開始しており、インドネシア、タイで150社以上導入済みの会計ソフトになります。

Bribge Note
<http://futureworks-inc.jp/bridge-note.html>